



「未来づくり」の取り組みを深化させ、JR産業の魅力を向上しよう！

2023年 3月15日

日本鉄道労働組合連合会

金属労協傘下の大手企業が回答

2023 春季生活闘争の集中回答日を迎えた本日、相場形成に影響を持つ JAM などの主要企業が相次いで回答を行った。回答内容は以下の通り。

(15日 11時 00分現在)

組合名	2023 回答	
	賃金引き上げ	一時金
【JAM】(定昇+ベア)		
オークマ	6,213円+9,098円	年間6.0か月
島津	7,069円+11,200円	半期業績連動
アズビル	4,470円+5,500円	年間業績連動+別途一時金
横河電機	約6,000円+4,450円	年間5.7か月
シチズン	7,200円程度+10,000円	半期業績連動
ジーエス・ユアサ	5,556円+7,000円	年間5.15か月
NTN	5,704円+4,000円	年間5.0か月
日本精工	5,943円+9,000円	年間業績連動
クボタユニオン	定期月俸改定額10,000円相当	年間2,040,000円